第46回 Book

私のお薦めの一冊

経営者の方の特別な一冊をご紹介します

● 今月のご紹介者

タカヤマ金属工業 株式会社　代表取締役社長　高山　正義 氏

『2040年の未来予測』　著／成毛 眞　出版社／日経BP

［概要］
これまでの10年より、これからの10年の方が世界は大きく、早く変わるだろう。テクノロジーに留まらず、ほかのことも、気づいたときには手遅れになっているのが人間の性である。地震や災害も、リスクをわかっていながらも被災するまで手を打つ人は少ないし、社会制度も破綻しつつある。
少子高齢化は進み、環境問題も悪くなる一方だ。これまでと同じように暮らしていたら、取り返しがつかなくなる可能性もある。この本は、あらゆるデータから導き出されるありのままの未来を書かれている。「今日」にはこれから起こることの萌芽がある。現在を見つめれば、未来の形をつかむことは誰にでもできる。ただ知識を得るためだけの本ではない。読んだ後、俯瞰的に未来を考えられる力がきっとついているだろう。

Q1：この本を手に取られたきっかけについて

私はいつも新聞の広告や経済誌の紹介欄から様々な本を知り、その中から気になったものを読むというパターンが多く、この一冊もその流れで購入しました。この本の中で特に気になったのが「2040年」です。本来なら2050年といった切りのいい数字が題名になりそうですが、そうでないところがよりリアルな未来予測が書かれているのではないか？と興味を持ちました。

Q2：この本をお薦めしたい理由について

私の予想以上にリアルに2040年の未来予測が書かれていました。それも通信、AI、発電、年金、医療、衣・食・住、自然災害等多岐にわたり、そのどれもがしっかり現状を細かく、深く分析したうえで未来予測をされています。その全てが2040年には現実にこうなっているだろうと思わせる未来予測でありました。予測というよりも確実に来る未来であると私は思いました。

Q3：どういった方にお薦めしたいですか

全ての人です。特にビジネスマン、中でも経営者の方は必須だと思います。若い方もできるだけ早く読んだ方が良いのではないでしょうか。世の流れは一人で変えられるものではありませんが、その流れにうまく乗って自分や家族、会社を変化・進化させる必要があります。そのためにも未来がどのように変化するかを知ると知らないでは大きな差が出ます。その将来を教えてくれる本でした。

Life Saving TAKAYAMA　Life Happiness TAKAYAMA
タカヤマ金属工業株式会社

タカヤマ金属工業　株式会社
本　　社：大阪市生野区巽中2丁目2番地10
資 本 金：3,000万円
従業員数：300名
事業内容：樋受金具、建築金物の製造販売